

社会福祉法人のぞみ会 レオ保育園川口

2019 年度事業計画書

はじめに

今年度は0歳児8名から12名に戻してのスタートとなりますが川口市内の保育園において0歳児の欠員が目立ち本園においても、1名の欠員にてスタートする事となります。年々職員を確保することが難しくなり、確保に向けて採用に繋がる方法を考えてはいますが、なかなか難しい状況は変わりありません。

職員の質の向上を図り、子どもの成長発達に寄与していきます。

○子どもたちが自分の気持ちをいっぱいに出して仲間と楽しく過ごせるように、しっかりと子どもの気持ちを受け止め、寄り添い、環境を整え活動を支えていきます。

○保護者がより一層安心して働けるように細やかな心配りを欠かさず、又、子どもたちの楽しく過ごしている状況が保護者に伝わるようにさせます。

親支援一日保育士体験を通して、「共育て」の関係を築き、子ども達の関わり、成長を共有する。

○通院施設や療育センターなど医療機関との連携を築き、配慮児がクラスで輝くようにします。

○保健センターや子育て相談課・児童相談所との連携も十分に配慮しながら行っていく。

○幼・保・小連絡会として元郷南小学校との交流、又、中・高校生の職場体験の受け入れ大学生ボランティアも積極的に受け入れて行います。

○国、埼玉県、川口市の今後の保育の動向を職員、保護者に速やかに伝え、共に知恵を出し合い、地域の核としての保育園の役割を考えていきます。

1 施設運営

(1) 児童の処遇

ア クラス編成

クラス名	年齢	保育士数	園児数	備考
すみれ	0歳	4名	11名	
たんぽぽ	1歳	3名	15名	
ちゅうりっぷ	2歳	3名	18名	
りす	3歳	2名	20名	
きりん	4歳	1名	20名	
ぞう	5歳	1名	19名	1名欠員
合計		14名	105名	

イ 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 292日
24日	22日	25日	26日	26日	23日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26日	24日	24日	23日	24日	25日	

ウ 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組みます。

- [1] 日常養護・健康管理
- [2] 病気の予防と早期発見
- [3] 安全と事故防止
- [4] 健康増進と保健指導
- [5] 環境衛生

年間保健行事

保健行事	対象年齢
内科健診	春季・秋季健康診断 全園児対象（年2回）
視力検査	3歳児組以上（年1回）
歯科健診	全園児（年1回）
尿検査	2歳児組以上（年1回）
歯磨き指導	2～5才児対象（年1回）

身体測定 身長・体重 毎月測定（0才児は2回）

乳児 6・12月 4点測定 身長・体重・胸囲・頭囲

幼児 4・9月 3点測 身長・体重・胸囲

エ 保育指針

情緒の安定と発達をはかり、豊かな情操を養い、良く考え判断し、創造性豊かな、心身共に健康な子どもを育てる。

オ 各組の保育目標

ぞう組（5歳児）の年間目標

生活や遊びの中で、クラスでひとつの目標に向かい力を合わせて行動し、仲間意識を高め皆でその達成感と充実感を体験する。また、就学に備え、小学校との連携、接続を意識した保育を行う。

きりん組（4歳児）の年間目標

保育士や友だちと一緒に遊びながら、人の話を聞けるようになってたり、自分の経験したことを言葉で伝える事の楽しさを知る。

生活の決まりを守り、集団生活を意識し、良い生活習慣を身につける。

りす組（3歳児）の年間目標

日々の保育の中、異年齢の子供と関わる。行事に参加し、自分のしたいことややりたいことが言葉や行動で、表現できるようにサポートしていく。

基本的な生活習慣を身につけ、何でも自分で行おうとする。

ちゅうりっぷ組（2歳児）の年間目標

基本的習慣を身につける。

いろいろな経験を通して、いろいろな言葉を習得し、言葉で表現しようとする。一人一人の欲求を受け止め、自分の思いを表現する。自分でという気持ちを大切に育てる。

たんぽぽ組（1歳児）の年間目標

自分でしようとする気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣を身につける。保育者に親しみ、感情を素直に交流して機嫌良く過ごす。また、友達にも関心を示す。

すみれ組（0歳児）の年間目標

家庭との連携をより密に、個々の生活リズムを把握し身体的発達、精神的発達を整えることで基本的な生活習慣を養う。

言葉以前の様々なサインをしっかり受け止めることができ、自己表現が活発になる。

カ 主な行事予定	4月	開園記念日・入園式・進級式
	5月	節句の集会・春季健康診断・保護者会・春の遠足(4・5歳児)
	6月	歯磨き指導・歯科検診・プール開き
	7月	七夕の集会・お楽しみ会(5歳児)・ボディペインティング
	8月	夏祭り・視力検査・プール納め
	9月	防災引き渡し訓練・敬老の日の集会
	10月	運動会・秋季健康診断・秋の遠足(3・4・5歳児)・ハロウィン
	11月	おいもパーティー・七五三の集会・勤労感謝の日訪問
	12月	発表会・クリスマス会
	1月	合同避難訓練
	2月	節分の集会・観劇会・プラネタリウム(5歳児)・お店屋さんごっこ
	3月	ひな祭りの集会・親子卒園遠足・お別れ会・卒園式

月例行事 誕生会・お弁当の日・避難訓練・身体測定
スイミングスクール(6.9.11.1.2月)

5歳児 小学校体験(授業の体験・給食の体験)

南平保育所の交流

7月の5才児お泊まり保育をお楽しみ会と変更致しきす。

近年の天候異常によるゲリラ雷雨であったり、大きな地震が多発していたりと子ども達の安全を考え、夜の花火・きもだめしを終えての降園としたいとおもいます。

キ 食事

[1] 目標『しっかり食べる子』に育てる。

配慮事項・衛生管理の徹底

- ・安全な食材料の使用(BSE対策・中国産食品・食品添加物等)
- ・食事の楽しさ、大切さを教える。
- ・季節感、伝承行事食を知らせ見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がける。
- ・保護者との連携を密にする。
- ・川口市施行の給食食材放射能検査

[2] 栄養管理

パソコンソフト「わんぱくランチ」により、毎日の献立の栄養計算を行う。

また、ソフトに献立の保存を行う。

[3] 食育

毎月一予定献立表の配布(幼児食・アレルギー幼児食・離乳食・)をする。

掲示板一食に関わる情報を提供する。(3・4・5歳児)

3・4・5歳児の各クラスに食品の働きにより赤・黄・緑のグループに分けることを学びバランスよく食べる事の大切さを学ぶ。

食を考えるー0歳児は子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、献立について、担任・栄養士が話し合う。また、職員会議の中の給食会議にて、献立についての感想や反省、改善などや提供された食事への感想・反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事作りへ取り組んでいきたい。また、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場として行きたい。

4・5歳児季節の野菜の皮むき(とうもろこし・さつまいも)

バイキング方式の給食の実施

展示食ー玄関に、その日の給食の見本を展示する。

[4] 衛生管理

○衛生チェック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認している。

○調理人の細菌検査(毎月1回7・8月は2回) 調理室・乳児調理室の掃除、ワゴン清掃

(毎日)、冷蔵庫消毒、食器洗浄後熱風庫にて保管原材料・調理済み食品の保存(2週間)をしていく。

[5] 栄養給与目標(給食・おやつでとりたい栄養量の目安)

	エネルギー Kcal	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミンA μg	B1 mg	B2 mg	C mg
3歳未満児	504	13~25	12~16	200	2.3	200	0.25	0.30	20
3歳以上児	603	16~30	14~20	300	2.8	230	0.35	0.40	23

[6] 離乳食に関して

個人差を考え、無理のない離乳を進めていく。

保護者との緊密な連携のもと、スムーズな提供に努める。

離乳食については、初期・中期・後期に区分し、個々の成長に合わせ、栄養士・担任・保護者と話し合いながら進める。

・食物アレルギー児の対応について

病院での検査の後に医師の指示書(園指定)の提出により、アレルギー食の提供を行う。

アレルギー除去の献立を保護者に説明書きを添えて渡し、面談。各クラスにも除去の献立の配布を行う。解除については医師の指導のもと保護者記入で解除とされる。

アレルギー除去食へのきめ細かい対応。

ク 安全管理

交通安全教育(5月)

防犯教室(6月)

非常災害時の避難訓練(毎月地震・火事を交互に行う。)

水害時の避難訓練(3月元郷南小学校への避難訓練)

引き渡し訓練の実施(9月3日)

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

園長	1名
主任保育士	1名
保育士	13名
栄養士	1名
調理員	3名(パート含む)
事務員	1名
嘱託医	2名(非常勤)
非常勤、パート	7名

イ 健康管理

健康診断 年 1回(6・7月)

細菌検査 年 14回 全職員

ウ 職員会議

- ・職員会議年間 13 回
- ・幼児・乳児会議毎月 1 回
- ・リーダー会議毎月 1 回
- ・保育会議年間 13 回
- ・給食会議毎月 12 回

エ 研修計画

- ・キャリアアップ研修
- ・埼玉社協主催研修
- ・夏期研修各自の希望参加
- ・障害児保育研修
- ・埼玉県栄養士研修
- ・川口市保育課研修

オ 退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・東京都社会福祉協議会従事者共済会加入
- ・インフルエンザ予防接種
- ・懇親会・反省会費用の負担

2 特別保育事業

① 延長保育促進事業

仕事等により、保育時間内に迎えに来られない場合に必要に応じて保育支援します

② 3 歳児配置改善

川口市園児 15 対 1 での職員の加配

③ 施設機能強化推進

災害時に特化した備品の購入

④ 小学校接続

幼・保・小学校との連携

⑤ 栄養管理

アレルギー児への代替え食の提供・保護者との面談

- ・中高校生保育体験事業
- ・親子ふれあい体験保育 (川口市)

3 施設管理

(1) 事務関係

ア 会計事務、管理事務

会計総括・園長を中心に適切に行っていく。

- イ 児童処遇事務（保育、給食、健康管理）
園長・主任が総括する。

（２）設備関係

- ア 機器・遊具の設備点検 定期的を実施する。

イ 設備点検

ダムウェーター点検	年 1 2 回
受水槽清掃・点検	年 1 回
雑水槽・汚水槽清掃・ポンプ点検	年 2 回
グリストラップ清掃	年 1 回
厨房ダクト清掃	年 1 回
外注駆除・生息点検	年 1 回
窓ガラス清掃	年 1 回
園舎床清掃	年 1 回
園庭植栽	年 2 回

ウ 改修・修繕・清掃工事予定

- 地下厨房室吸排気設備シャッター交換
- 各所衛生具（トイレ）補修工事
- 屋内排水管高圧洗浄
- 各階吸排気設備清掃

（３）備品関係

ア 備品購入予定

必要に応じ、備品・消耗品の購入を行う。

イ 保育用品購入予定

必要に応じ、保育用品の購入を行う

ウ 給食用品購入予定

必要に応じ、給食用品・消耗品の購入を行う

エ 固定資産物品購入予定

（４）災害対策

ア 避難訓練

- 地震・火災を想定しての避難訓練毎月 1 回
- 防災引き渡し訓練 年 1 回 ラミネートカード・防災ダイヤルの使用
- 消防署・ホーチキの合同避難訓練 通報訓練・消火訓練
- 水害を想定した避難訓練

イ 防災設備の点検委託

ホーチキ点検

年2回 届出1回

ウ 防犯・火災対応
セコム

エ 非常食糧の備蓄

○（全児童数＋全職員数）×3食×（1日～3日）分

品名	個数	賞味期限
ライスクッキー	8枚入×24箱×2	2021年8月
クラッカー	26枚入×70食	2021年12月
缶 de ボローニャチョコ	24缶	2019年10月
米粉のクッキー	45枚入×20袋	2020年11月
保存用ミレービスケット	200g×12缶×4箱	2022年11月
わかめごはん	5kg（50食分）×6箱	2021年8月
白がゆ	1食	2021年10月
安心米白がゆ	10食	2022年12月
フリーズドライスープみそ汁	50食×2	2019年9月
ピュアウォーター5年保存水	2L×9本×4ケース	2019年8月
胎内高原の水6年保存水	1.5L×8本×5ケース	2020年3月
ピュアウォーター5年保存水	2L×6本×4ケース	2022年3月
ピュアウォーター5年保存水	500ml×24本×4ケース	2022年12月
ピュアウォーター5年保存水	2L×6本×6ケース	2023年2月
スーパー保存水	1.5L	年 月
ピュアウォーター5年保存水	500ml×24本×3ケース	年 月
ライスクッキー イチゴ味		年 月
カロリーメイト・ロングライフ		年 月
にゅうめん		年 月
赤飯	5Kg（50食分）	年 月

4 保護者にむけて

（1）保育への理解と協力の促進

ア 保育参加

保育参加は親支援（一日保育士体験）とし、保護者の参加を受け入れる。運動会、発表会参加と参観に充てます。0歳児と1歳児は親支援（一日保育士支援）がないので、5月に個人面談を行います。また、年度末に必要なに応じて個人面談を行います。

イ 保護者会

年1回5月に全体会、その後、各クラスごとに懇談します。また、0・1才児に関しては5月に個人面談

2・3・4・5歳児は一日保育士体験の中で個人面談を行う。参加が出来ない場合は個人面談

の日程を組みます。

ウ お知らせ

- ・園だより毎月発行（キッズリーにて配信）
- ・クラスだより毎月発行（キッズリーにて配信）
- ・保健だより園だよりの中で必要に応じて発行
- ・献立表（離乳食・幼児・アレルギー）毎月発行（キッズリーにて配信）

5 地域社会との連携

- ・幼・小・保連絡協議会
- ・元郷南小学校 「まちたんけん」
- ・川口芝川鯉のぼり祭り 本栄商店街振興組合
- ・地域の中学校から職場体験「夢わーく」
- ・高校生・大学生職業体験・ボランティアの受け入れ